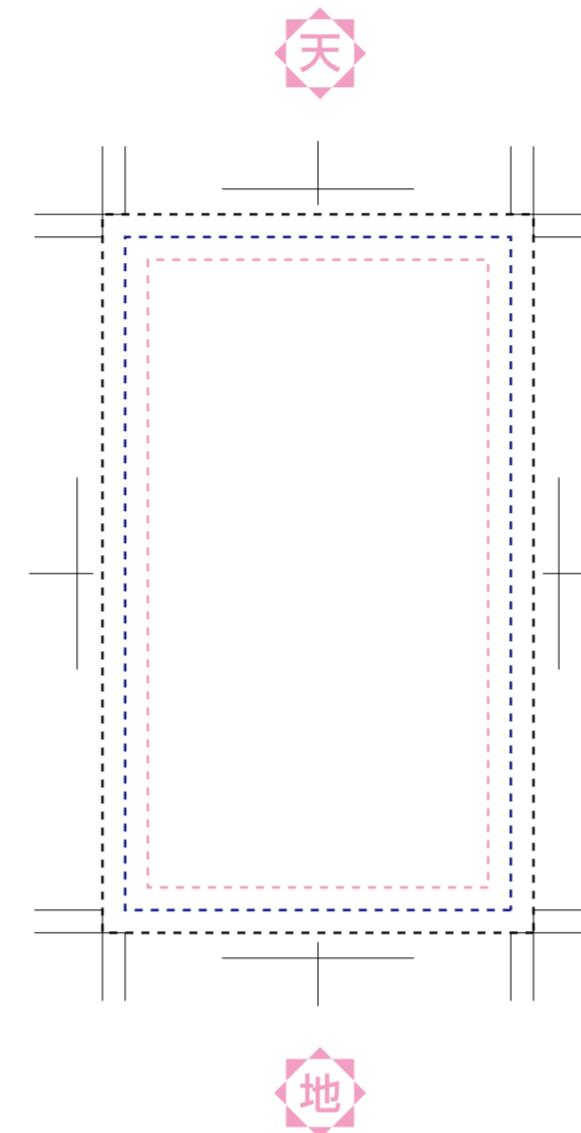


● 仕上がりサイズ51mm×89mm

● Clear (クリア) 加工推奨範囲47mm×85mm (仕上がり位置から天地左右2mm以上離す)



- 制作レイヤーが新しいレイヤー上で作業をお願いします。
- 文字はアウトライン化して(書式メニュー→アウトラインを作成)ご入稿ください。
- データ内に不要なオブジェクトを残さないようお願いいたします。
- 入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。(cs6で作成した場合は、cs6で保存して下さい。)
- 印刷データに使用するCMYK画像の解像度は350dpiでご用意ください。
- 文字やオブジェクトなど切れて困る絵柄は3mm以上仕上がりより内側に配置してください。
フチ無し印刷の場合は背景を3mm外側まで伸ばしてください(塗りたし)。

[Clear(クリア)ニスのデータの作り方]

- Clear(クリア)、印刷用、レイヤーを分けて、カラーモードはCMYKで作成してください。

- Clear(クリア)部分はK100%で作成してください。

デザイン作成段階では仕上がりをイメージしやすい近似色で作成いただき、

入稿前にK100%に変更していただきますとスムーズに作成ができます。

- 仕上がり(断裁)位置から2mm以上の余白をつけることをオススメしています。

- Clear(クリア)が端である場合、断裁時に割れたり剥がれやすくなることがあります。

[Clear(クリア)のご注意点]

- Clear(クリア)のレイヤーは必ずK100%で作成してください。

- 細かな文字やデザインはクリアニスが欠けたり、潰れる(文字がつながったりする)恐れがありますのでご注意ください。

- 細い線ですと切れるおそれがありますので線幅は0.3mm以上で作成ください。

(エッジが僅かに波打つため、0.3mm以上でも線の向きや湾曲デザインによっては切れることがあります)

- 用紙表面は両面にマットPP貼が必要となります。そのため鉛筆や水性ペンでの書き込みはできません。

<デザインの仕上がりについて>

デザインによっては断裁時のズレが目立つ場合がございます。

特に、仕上がりラインに沿って上下左右均等に線やフチが配置されているデザインは、ズレが目立ちやすくなりますのでご注意ください。

また表裏で断裁のズレの具合が異なります。表裏を均等にそろえることは困難ですので、予めご了承ください。

